



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年11月5日

上場会社名 株式会社 東邦システムサイエンス 上場取引所 東
 コード番号 4333 URL <http://www.tss.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村上 宣夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 高橋 誠 (TEL) 03-3868-6060
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	4,623	△3.7	292	△8.3	295	△8.5	165	△11.1
25年3月期第2四半期	4,801	16.4	319	86.1	323	84.6	186	72.2
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
26年3月期第2四半期	24.42		—					
25年3月期第2四半期	27.47		—					

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	7,468	56.7	4,231	56.7		
25年3月期	7,512	55.7	4,180	55.7		

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 4,231百万円 25年3月期 4,180百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
26年3月期	—	0.00			
26年3月期(予想)			—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	10,000	3.9	830	12.4	835	10.9	480	10.1	70.73	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期2Q	6,932,996株	25年3月期	6,932,996株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	146,228株	25年3月期	145,928株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期2Q	6,786,867株	25年3月期2Q	6,787,247株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等について）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算説明会資料の入手方法について）

当社は、平成25年11月12日（火）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会の資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策の推進を背景に株価や為替レートは堅調に推移し、景気も緩やかな回復基調が継続いたしました。

当社が属する情報サービス業界におきましては、経済政策の波及効果もあり、ソフトウェア投資に改善傾向が見られるものの、企業の慎重な姿勢は継続しており、受注環境は依然として厳しい状況にあります。

このような経営環境のもと、当社は主要マーケットである金融系分野において、損害保険系システム統合案件や証券系共同システム案件などの大型案件が順次終了するなか、既存顧客との取引拡大や新規顧客の開拓に向けた積極的な営業活動に努めたことにより、新たな大型案件を獲得してまいりました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高は4,623百万円(前年同期比3.7%減)、営業利益は292百万円(同8.3%減)、経常利益は295百万円(同8.5%減)、四半期純利益は165百万円(同11.1%減)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①ソフトウェア開発

当社の中心的なビジネス領域である金融系業務の売上高は3,803百万円(前年同期比6.0%減)となりました。

情報系システムを中心に受注が拡大した銀行系業務は738百万円(同100.4%増)と前年同期を大幅に上回り、生命保険系業務は812百万円(同8.4%増)と堅調に推移しました。一方、損害保険系業務、証券系業務は大型案件終了に伴い、それぞれ1,477百万円(同19.4%減)、696百万円(同34.2%減)と前年同期を下回りました。

金融系業務以外では、通信系業務が218百万円(同34.3%減)と前年同期を下回りましたが、運輸・郵便系業務は110百万円(同122.8%増)と大きく伸ばいたしました。

これらの結果、ソフトウェア開発全体の売上高は4,451百万円(同4.2%減)となりました。

②情報システムサービス等

主たる業務であるコンピュータ運用管理業務は堅調に推移し、情報システムサービス等の売上高は171百万円(同10.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

＜資産、負債及び純資産の状況＞

当第2四半期会計期間末における総資産は7,468百万円となり前事業年度末に比べ44百万円減少しております。これは主として、現金及び預金が113百万円、仕掛品が77百万円、投資有価証券が32百万円増加し、売掛金が239百万円、のれんが26百万円減少したことによります。また、負債合計は3,236百万円となり前事業年度末に比べ95百万円減少しております。これは主として、買掛金が24百万円、退職給付引当金が58百万円増加し、未払金が32百万円、未払法人税等が46百万円、その他流動負債が89百万円減少したことによります。純資産は4,231百万円となり、前事業年度末に比べ50百万円増加しております。これは主として、四半期純利益165百万円の計上、その他有価証券評価差額金21百万円の増加、剰余金の配当135百万円による減少があったことによります。これらの結果、自己資本比率は56.7%となり、前事業年度末に比べ1.0ポイント増加しております。

<キャッシュ・フローの状況>

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度末に比べ113百万円増加し、5,103百万円(前年同期比9.8%増)となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は262百万円(同43.3%減)となりました。これは主な増加要因として、税引前四半期純利益が295百万円、売上債権の減少額が239百万円、主な減少要因として、たな卸資産の増加額が77百万円、法人税等の支払額が181百万円あったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は12百万円(前年同期は0百万円の使用)となりました。これは主に無形固定資産の取得による支出3百万円、ゴルフ会員権の取得による支出7百万円があったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は136百万円(前年同期比19.0%増)となりました。これは主に配当金の支払額135百万円があったことによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成25年5月14日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,594,318	4,707,858
売掛金	1,272,993	1,032,994
有価証券	405,363	405,483
仕掛品	6,151	83,514
繰延税金資産	180,948	162,686
その他	56,023	63,466
貸倒引当金	△4,446	△3,713
流動資産合計	6,511,352	6,452,292
固定資産		
有形固定資産	32,836	30,367
無形固定資産		
のれん	53,139	26,569
その他	60,930	53,953
無形固定資産合計	114,069	80,523
投資その他の資産		
投資有価証券	84,871	117,673
繰延税金資産	619,960	631,786
その他	154,184	160,534
貸倒引当金	△4,750	△4,750
投資その他の資産合計	854,266	905,244
固定資産合計	1,001,172	1,016,135
資産合計	7,512,525	7,468,427

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	710,892	735,239
リース債務	3,086	3,117
未払金	66,394	33,481
未払費用	137,859	121,416
未払法人税等	190,820	143,933
賞与引当金	335,709	336,032
その他	156,051	66,758
流動負債合計	1,600,813	1,439,979
固定負債		
リース債務	12,742	11,179
退職給付引当金	1,609,626	1,668,616
役員退職慰労引当金	108,442	116,832
固定負債合計	1,730,811	1,796,629
負債合計	3,331,624	3,236,609
純資産の部		
株主資本		
資本金	526,584	526,584
資本剰余金	531,902	531,902
利益剰余金	3,189,469	3,219,446
自己株式	△71,139	△71,323
株主資本合計	4,176,816	4,206,608
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,084	25,209
評価・換算差額等合計	4,084	25,209
純資産合計	4,180,901	4,231,818
負債純資産合計	7,512,525	7,468,427

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	4,801,240	4,623,896
売上原価	3,955,211	3,799,791
売上総利益	846,029	824,104
販売費及び一般管理費	526,826	531,515
営業利益	319,202	292,589
営業外収益		
受取利息	194	192
受取配当金	1,258	978
保険返戻金	729	—
保険事務手数料	548	534
貸倒引当金戻入額	359	733
その他	926	888
営業外収益合計	4,016	3,326
営業外費用		
支払利息	—	82
その他	—	2
営業外費用合計	—	85
経常利益	323,218	295,830
税引前四半期純利益	323,218	295,830
法人税、住民税及び事業税	121,229	135,354
法人税等調整額	15,575	△5,242
法人税等合計	136,805	130,112
四半期純利益	186,413	165,717

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	323,218	295,830
減価償却費	11,227	12,228
のれん償却額	26,569	26,569
退職給付引当金の増減額(△は減少)	69,177	58,989
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	7,700	8,390
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△359	△733
賞与引当金の増減額(△は減少)	20,395	323
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△98,048	—
受取利息及び受取配当金	△1,452	△1,170
支払利息	—	82
売上債権の増減額(△は増加)	293,421	239,998
たな卸資産の増減額(△は増加)	162,696	△77,363
仕入債務の増減額(△は減少)	8,206	24,347
未払費用の増減額(△は減少)	387	△16,367
未払消費税等の増減額(△は減少)	2,850	△57,995
その他	△98,212	△69,813
小計	727,778	443,318
利息及び配当金の受取額	1,452	1,170
利息の支払額	—	△96
法人税等の支払額	△265,718	△181,788
営業活動によるキャッシュ・フロー	463,513	262,603
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△960
無形固定資産の取得による支出	△95	△3,380
ゴルフ会員権の取得による支出	—	△7,771
その他	△51	△64
投資活動によるキャッシュ・フロー	△146	△12,176
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	—	△1,531
自己株式の取得による支出	△38	△184
配当金の支払額	△114,858	△135,051
財務活動によるキャッシュ・フロー	△114,896	△136,767
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	348,469	113,660
現金及び現金同等物の期首残高	4,297,903	4,989,554
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,646,372	5,103,214

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
ソフトウェア開発	4,550,257	99.1
情報システムサービス等	171,909	110.9
合計	4,722,167	99.5

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第2四半期累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
ソフトウェア開発	4,605,878	103.0	1,741,120	102.8
情報システムサービス等	13,857	82.5	86,040	112.0
合計	4,619,735	102.9	1,827,160	103.2

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
ソフトウェア開発	4,451,986	95.8
情報システムサービス等	171,909	110.9
合計	4,623,896	96.3

- (注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
2 当第2四半期累計期間における主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)
株野村総合研究所	2,195,566	45.7	1,593,659	34.5

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。